

No 4270561

## 事務事業評価票

所管部長等名	農林水産部長 黒木 信夫
所管課・係名	農林水産政策課 鏡農林水産地域事務所
課長名	小堀 千年

評価対象年度 平成27年度

## 1 (Plan) 事務事業の計画

事務事業名	鏡さわやか農園管理運営事業			会計区分	01 一般会計				
				款項目コード(款-項-目)	5	—	1	—	11
実施の体系 (八代市総合計画に おける位置づけ)	基本目標(章)	4	豊かさにとぎわいのあるまち	事業コード(大-中-小)	4	—	11	—	35
	施策の大綱(節)【政策】	1	豊かな農林水産業のまちづくり	総合戦略での 位置づけ	基本目標				
	施策の展開(項)【施策】	1	経営安定を目指した農業の振興		施策大項目				
	具体的な施策と内容	4	農村環境の整備		施策小項目				
事務事業の概要 (全体事業の内容)	八代市が貸主となって、自然に触れ合いたいという自然志向、野菜や花などを栽培してみたいという農作業体験志向の市民(農業者以外)を対象として、一区画33㎡(全58区画)を貸付ける。								
実施手法 (該当欄を選択)	全部直営 ● 一部委託 全部委託 補助金(補助先: ) その他( )								
根拠法令、要綱等	八代市鏡さわやか農園条例。八代市鏡さわやか農園貸付要綱								
事業期間	開始年度			終了年度			法令による実施義務 (該当欄を選択)	● 1 義務である 2 義務ではない	
	合併前			未定					

## 2 (Do) 事務事業の実施

## 評価対象年度の事業内容等

対象 (誰・何を)	自然志向、農作業体験志向の市民(農業者以外)							
事業内容(手段、方法等)	八代市広報誌、ホームページ等にて利用者を募り貸し出す。契約者については、年度末に新年度継続するか確認する。							
成果目標(どのような効果をもたらしたいのか)	農作物の栽培をしていない方が農業体験をする事により、自然や農業に対する理解を深める。							
区画	1区画33㎡							
区画数	59区画							
貸付料金	1区画5,000円/年 年度途中の場合は420円/月							
受付期間	3月1日から3月14日							
貸付区画	原則として1区画 区画に残余が生じたときは、希望者は複数可能							
コスト推移	25年度決算	26年度決算	27年度決算	28年度予算	29年度見込	30年度見込	31年度見込	
総事業費 (単位:千円)	-	1,124	1,862	2,077	1,920	1,920	1,920	
事業費(直接経費) (単位:千円)	279	424	322	537	380	380	380	
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他特定財源(特別会計→繰入金)	260	270	257	245	260	260	260
	一般財源(特別会計→事業収入)	19	154	65	292	120	120	120
人件費	25年度決算	26年度	27年度	28年度見込	29年度見込	30年度見込	31年度見込	
概算人件費(正規職員) (単位:千円)	-	700	1,540	1,540	1,540	1,540	1,540	
正規職員従事者数 (単位:人)	-	0.10	0.22	0.22	0.22	0.22	0.22	
臨時職員等従事者数 (単位:人)	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

事業の活動量・実績の数値化	指標名	単位		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
				①	貸付区画数	区画	計画	-	59
		実績	55	54	56		54	-	-
②	広報誌やホームページによる募集・周知口	回	計画	-	2	2	2	2	2
			実績	1	1	1	1	-	-
③			計画	-					
			実績					-	-

<記述欄>※数値化できない場合

もたらそうとする効果・成果の数値化	指標名	指標設定の考え方	単位		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
					①	貸付区画数	利用者が増えることにより農業を体験される方が増加する	区画	計画	-
			実績	55	54	56	54		-	-
②				計画	-					
				実績					-	-
③				計画	-					
				実績					-	-

<記述欄>※数値化できない場合

### 3 (Check) 事務事業の自己評価

着眼点	チェック	判断理由
<b>◆事業実施の妥当性を備えているか</b> ・事業の目的が上位政策・施策に結びつくか ・市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていないか ・市が事業主体であることが妥当か(国・県・民間と競合していないか)	妥当である ● 概ね妥当である 妥当でない	安心安全を求める昨今のニーズに応えるため、農作物の栽培を体験することにより、自然や農業に対する理解を深めることができる。
<b>◆活動内容は有効なものとなっているか</b> ・成果目標の達成状況は順調に推移しているか ・成果を向上させるため、事業内容を見直す余地がないか(成果をこれ以上伸ばすことはできないか)	有効である ● 概ね有効である 有効でない	安心安全を求める昨今のニーズに応えるため、農作物の栽培を体験することにより、自然や農業に対する理解を深めることができる。
<b>◆実施方法は現行どおりでよいか</b> ・民間委託、指定管理者制度の導入などにより、成果を下げずにコストを削減することは可能か ・目的や形態が類似、関連する事業との統合・連携によりコストの削減は可能か ・現状の成果を下げずに非常勤職員等による対応その他の方法により、人件費を削減することは可能か ・事務事業の目的や成果から考えて、受益者負担を見直す必要があるか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃止)	● 現行どおりでよい 見直しが必要	自然志向、農作業体験志向の農業者以外の人達を対象とし安価な貸付料で実施している

**4 (Action) 事務事業の方向性と改革改善**

<b>今後の方向性</b> (該当欄を選択)	1 不要(廃止)	2 民間実施	3 市による実施(民間委託の拡大・市民等との協働等)
	4 市による実施(要改善)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)
<b>今後の方向性の理由、改革改善の取組等</b>	(今後の方向性の理由、改革改善の取組をもたらそうとする効果など) 耕運機・鍬などの道具・堆肥置場・トイレ・休憩所の設備がある中で、安価な料金で農作物の栽培が出来るとして利用者の声は大変好評である。会社を退職し趣味で家庭菜園をしたいとして利用している方が多く、農園での人や植物との触れ合いを楽しみにしている方もいる。また、近くにこのような農園が無いことも利用率の高さとして考えられる。今後、さらに利用者が利用しやすいように見直す必要がある項目もある。もし、外部委託した場合は貸付料の見直しが必要となれば、申込者・収入共に減少する可能性も出てくるものと思われる。		

<b>外部評価の実施</b>	有：外部評価	<b>実施年度</b>	平成25年度
<b>改善進捗状況等</b>	H27進捗状況	1. 対応済（廃止含む）	
	H27取組内容	平成25年度の外部評価において利用者ニーズに合うように、貸付要項、契約書の見直しがあったため平成25年度に貸付要綱の改正を実施した。	

<b>決算審査特別委員会における意見等</b>	「特になし」 (委員からの意見等)
-------------------------	----------------------

所管部長等名	農林水産部長 黒木 信夫
所管課・係名	農林水産政策課 鏡農林水産地域事務所
課長名	小堀 千年

評価対象年度	平成27年度
--------	--------

1 (Plan) 事務事業の計画

事務事業名	農村公園管理事業			会計区分	01 一般会計				
				款項目コード(款-項-目)	5	—	1	—	11
施策の体系 (八代市総合計画における位置づけ)	基本目標(章)	4	豊かさにとぎわいのあるまち	事業コード(大-中-小)	4	—	11	—	36
	施策の大綱(節)【政策】	1	豊かな農林水産業のまちづくり	総合戦略での位置づけ	基本目標				
	施策の展開(項)【施策】	1	経営安定を目指した農業の振興		施策大項目				
	具体的な施策と内容	4	農村環境の整備		施策小項目				
事務事業の概要 (全体事業の内容)	地域住民が安全で安心して公園利用できるために、自治会に農村公園の管理委託を行う。管理委託期間は1年契約であり、作業実績報告委託料支払いと同時に上半期(9月)、下半期(3月)の2回提出する。 ・津口農村公園管理：津口区自治会へ委託。・碓原農村公園管理：碓原区自治会へ委託。 ・芝口農村公園管理：芝口区自治会へ委託。・北新地海浜公園管理：中区自治会へ委託。 公園内施設修繕								
実施手法 (該当欄を選択)	全部直営 ● 一部委託 全部委託 補助金(補助先： その他(								
根拠法令、要綱等	・八代市農村公園条例 ・八代市農村公園条例施行規則								
事業期間	開始年度		終了年度		法令による実施義務 (該当欄を選択)	● 1 義務である 2 義務ではない			
	合併前		未定						

2 (Do) 事務事業の実施

評価対象年度の事業内容等

対象 (誰・何を)	農村地域に居住する住民 自治会による農村公園管理委託							
事業内容(手段、方法等)	成果目標(どのような効果をもたらしたいのか)							
●公園内の植木剪定、施肥、草刈り及び除草 ●公園内清掃、トイレ清掃 ●公園内遊具施設や管理施設の破損箇所を報告、軽微な修繕や整地等の定期的作業 農村公園管理委託料 ・津口農村公園管理：津口区自治会へ委託。 9月79,000円 3月30,000円 計109,000円 ・碓原農村公園管理：碓原区自治会へ委託。 9月30,000円 3月30,000円 計60,000円 ・芝口農村公園管理：芝口区自治会へ委託。 9月30,000円 3月30,000円 計60,000円 ・北新地海浜公園管理：中区自治会へ委託。 9月30,000円 3月30,000円 計60,000円	住民の健康増進や連帯感づくり等、利用しやすい公園の環境整備をする。また幼児や児童の健全育成の場、住民の憩いの場となるような安全で安心な公園づくりと管理を行う。							
コスト推移	25年度決算	26年度決算	27年度決算	28年度予算	29年度見込	30年度見込	31年度見込	
総事業費 (単位:千円)	-	1,407	1,146	1,294	1,160	1,160	1,160	
事業費(直接経費) (単位:千円)	307	567	306	454	320	320	320	
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他特定財源(特別会計→繰入金)	0	0	0	0	0	0	
	一般財源(特別会計→事業収入)	307	567	306	454	320	320	320
人件費	25年度決算	26年度	27年度	28年度見込	29年度見込	30年度見込	31年度見込	
概算人件費(正規職員) (単位:千円)	-	840	840	840	840	840	840	
正規職員従事者数 (単位:人)	-	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	
臨時職員等従事者数 (単位:人)	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

事業の活動量・実績の数値化	指標名	単位		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
				①	計画	-			
			実績					-	-
	②		計画	-					
			実績					-	-
	③		計画	-					
			実績					-	-

<記述欄>※数値化できない場合  
 農業者等農村在住者の健康増進並びに憩いの場を提供し、地域住民の連帯感の醸成及び豊かな人間性を培うとともに、青少年及び児童の健全な育成に寄与するために設置されている。

もたらそうとする効果・成果の数値化	指標名	指標設定の考え方	単位		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
					①	計画	-			
			実績						-	-
	②		計画	-						
			実績						-	-
	③		計画	-						
			実績						-	-

<記述欄>※数値化できない場合  
 農業者等農村在住者の健康増進並びに憩いの場を提供し、地域住民の連帯感の醸成及び豊かな人間性を培うとともに、青少年及び児童の健全な育成に寄与するために設置されている。

### 3 (Check) 事務事業の自己評価

着眼点	チェック	判断理由
<b>◆事業実施の妥当性を備えているか</b> ・事業の目的が上位政策・施策に結びつくか ・市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていないか ・市が事業主体であることが妥当か(国・県・民間と競合していないか)	● 妥当である  概ね妥当である  妥当でない	農村集落の憩いの場となっており、地域住民で活用されている。
<b>◆活動内容は有効なものとなっているか</b> ・成果目標の達成状況は順調に推移しているか ・成果を向上させるため、事業内容を見直す余地がないか(成果をこれ以上伸ばすことはできないか)	● 有効である  概ね有効である  有効でない	地域に根づいた公園であり、なくてはならない公園となっており、農家、非農家を問わず使用状況も順調に推移している。
<b>◆実施方法は現行どおりでよいか</b> ・民間委託、指定管理者制度の導入などにより、成果を下げずにコストを削減することは可能か ・目的や形態が類似、関連する事業との統合・連携によりコストの削減は可能か ・現状の成果を下げずに非常勤職員等による対応その他の方法により、人件費を削減することは可能か ・事務事業の目的や成果から考えて、受益者負担を見直す必要があるか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃止)	● 現行どおりでよい   見直しが必要	現在は安価な委託料で地域住民で清掃や草刈り等の維持管理が行われている。民間委託を導入すれば現在以上に人件費によるコスト負担が考えられるが、施設の老朽化による修繕料は負担増が見込まれる。

